

皆様、初めまして。今年度から獣医師として入社いたしました岩泉慶と申します。
大変恐縮ではございますが、この場を借りてご挨拶させていただきます。



名前：岩泉 慶（イワイズミ チカラ）

年齢：25 歳

出身：岩手県

体重：107 kg（現在減量中）

趣味：食事（現在減量中）

岩手県の山中にある人間よりも乳牛が多い街の出身で、両親も酪農業を営んでいます。小さいころから酪農家さんとウシに囲まれて育ちました。大学時代は帯広で過ごし、搾乳のアルバイトをしていました。自分をここまで育ててくれた酪農家の方々に関わる仕事がしたいと思い獣医師になりました。

昨年5月に THMS で実習をした際に、酪農家さんに寄り添って仕事をする先生方の姿と、仕事の間を縫って牧場の細かな打ち合わせをする酪農家さんとの信頼関係がとても印象的でした。自分もこんな獣医さんになりたいと思い就職を希望したところ、採用を頂き入社いたしました。

趣味は美味しいものを食べることです。大学時代は授業をサボってまで北海道グルメを食べるために北海道各地を旅行していました。その結果、留年したうえに 107 kg のボディを手に入れてしまいました。たまにフリーストールのマンパスをパスできないことがあるため仕事に支障が出ないように減量中です。

長くなってしまいましたが、自分はまだ右も左もわからないどころか目も見えていないレベルの新人ですので、厳しくご指導・ご鞭撻頂ければと思います。1 日も早く皆様のお役に立てるように精進してまいりますのでこれからよろしくお願ひします。

ご挨拶



名前 小方 可奈江 (おがた かなえ)

生年月日 1994年11月11日 (24歳)

出身地 千葉県

はじめまして。2019年4月から獣医師として入社いたしました、小方 可奈江 と申します。自己紹介させていただきますので、覚えていただければ幸いです。

大学に入学するまでは、牛に触れたことがほとんどありませんでした。大学2年生の夏に、友人と”北の大地で実習してみたい”という好奇心から中標津の地で、他社様ではありますが、実習に伺い、そこで初めて産業動物獣医師の仕事や酪農家の方々に触れました。初めての光景に驚くことも多く、”もっと知りたい”という気持ちが私の中で芽生えました。そこから実習や、大学の授業や研究として勉強していく中で、いつか自分には産業動物獣医師になる未来しか見えませんでした。5年生の夏に実習に来て、先生方の熱意ある姿に魅了されました。就職出来たことを心から誇りに思います。

大学時代に熱心に行っていたことは、YMCAというボランティア活動です。主な内容は幼児さんや小学生と野外活動やキャンプに行くことです。子供達との活動を通じて自分自身の成長にもつながる経験となりました。この活動の影響から、自然の中でできる遊びの楽しさを知りました。この北海道でそこでの趣味を今後作りたいと考えております。また、食べるのが好きなので、美味しい食べ物があれば教えていただきたいです。

長々と自己紹介をさせていただきました。今年は新人が多く、ご迷惑をおかけする場面が多々あると思います。自分に出来ることを一つずつでもこなし、日々精進してまいりますので、応援していただければ幸いです。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

小方 可奈江

ご挨拶

はじめまして、4月1日より株式会社 トータルハードマネジメントサービスの獣医師として入社いたしました津曲 歩径（つまがり あゆむ）と申します。僭越ながらこの場をお借りして、自己紹介させていただきます。



名前	津曲 歩径 (つまがり あゆむ)
生年月日	1994年7月29日(24歳)
出身地	茨城県
出身大学	北里大学

出身地は茨城県で、出身大学は北里大学です。高校生の頃、犬を飼い始め、その影響で獣医師という職業に興味をわき、大学には小動物獣医師を志して入学しました。大学では黄色ブドウ球菌の食中毒についての研究を行い、小動物の獣医になるだろうと、漠然と考えていました。しかし、大学の授業でウシやウマに関する実習を行い、どんどん大動物の獣医師に惹かれていき、ついに北海道にたどり着きました。

読みにくい名前でなかなか覚えていただきにくいと思ったので、自分の名前について調べてみました！まず、苗字の『津曲』は鹿児島県に由来があり、現在では鹿児島県と三重県に分布しているそうです。私の祖父の出身は三重県で、もしかするとご先祖様は鹿児島県にいたのかも知れませんね。次に『歩径』ですが、これで『あゆむ』と読みます。径（みち）を歩むという意味合いがあるそうです。また、『径』という漢字には、『まっすぐ』という意味があり、『直情径行（ちよくじょうけいこう）：感情を偽らないで思う通りに行動すること』という四字熟語がありました。これから、この名前に恥じぬよう自分で決めた大動物獣医師という径を、まっすぐ歩んでいきたいと思います。このようにポジティブに自分の名前を解釈してみました。が、名前の由来は聞いたことがないので本当のところは不明です。しかし、こうしてみるとなかなかいい名前。私もこんな機転の利く獣医師を目指し、一日でも早く皆様のお役にたてるよう精進してまいります。どうぞご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

ご挨拶



初めまして、すでにご挨拶をさせていただいた方もいるかと存じますが、4月より人工授精課に入社いたしました、大原 珠丘（おおはら たまき）と申します。

出身は広島県で、酪農学園大学の入学を機に北海道へ来ました。小さい時から自然と動物が大好きでずっと北海道に住むこと

と、動物と関わる仕事に憧れており、長年の夢が叶いました。在学中は畜産コースで羊の事を勉強していましたが、人工授精師の実習をする機会があり、そこで酪農と繁殖の面白さに気付き、家畜人工授精師を目指すきっかけにもなりました。THMSに初めて来たとき、楽しいけれどこの業務、私がやっていけるのだろうかと思い、悩みに悩みましたが、去年の秋にようやく入社を決めました。まだまだ未熟者で知識不足ではありますが、日々勉強に励みその成果を行く行くは農家さんに、会社に、貢献できるよう努力してゆく所存です。ご迷惑をお掛けすると思いますが、しっかり先輩達に付いていき、頑張っていきたいと思っております。どうかよろしく申し上げます。

大原 珠丘



自己紹介

皆様、初めまして。4月からTHMSの受精卵課に入社致しました、
筒井 ありす と申します。簡単ではありますが自己紹介をさせていただきます。

背景としては3月まで東京にあります日本獣医生命科学大学と言う大学で、
獣医さんではなく家畜の勉強を4年間行っておりました。繁殖系に興味があっ
たため、そのうち2年間は生殖学の研究室に所属し、受精・発現象の研究のた
めウシ卵子と精子を使い受精卵をつくっておりました。そんな中昨年、ご縁あ
りまして山下先生に声をかけて頂き THMS に入社することが決まりました。

趣味は食べることで、限りなく食べてしまうことがよくあります。さすがに
制限しようと思ひ、食べる量を減らしたところ一気に6Kgほど体重が落ちて驚
いているのが最近です。こちらにはマラソンがたくさんあると知り、体を動か
すことは好きな方なので是非参加できたらと思っております。そうすれば、た
くさん食べても大丈夫なのではと考えております。

大学時代と同じようなことをしていても、研究の場と生産現場ではまったく意
味が違うことをとても痛感している最中です。早く、皆さまに還元できるよう
必死に頑張ります。人間としても社会人としても未熟物ですが、精一杯努力い
たしますのでどうぞよろしくお願い致します。